

道頓堀グリコサイン特別映像

「パナップ」登場 40 年&「マックフルーリー」発売 10 周年記念コラボ

道頓堀グリコサインに 期間限定で
ドナルドがゴールインポーズで登場!

10月23日(月) 17:45~ 25日 24:00まで上映

コラボレーション商品「マックフルーリー パナップグレープ」は

10月25日(水)から全国マクドナルド店舗にて期間限定販売

江崎グリコ株式会社(代表取締役社長:江崎勝久)は、日本マクドナルド株式会社(以下、マクドナルド)とコラボレーションし、両社を代表するアイスブランドの“禁断のコラボ”による「マックフルーリー パナップグレープ」を商品化しました。本商品は、全国のマクドナルド店舗にて2017年10月25日(水)より期間限定で販売されます。両社によるコラボ商品は今回が初めてです。

また今回のコラボ商品発売を記念して、大阪の風景として馴染み深い道頓堀グリコサインで、マクドナルドとコラボレーションした特別映像を10月23日~25日まで、期間限定で上映いたします。この映像では、1977年の誕生から40年を迎えたパナップと、今年発売開始10周年を迎えたマクドナルドの人気スイーツ「マックフルーリー」のコラボレーションを記念して、グリコのランナーに代わって、ドナルド・マクドナルドが「ゴールイン」するポーズで登場します。

江崎グリコは、様々な企業やとコラボレーションすることで、大阪・道頓堀の地域活性化に寄与してまいります。



【期 間】

2017年10月23日(月)~月25日(水)

【時 間】

日没30分後から24時までの

毎時0分・15分・30分・45分に上映。

(毎回30秒程度)

■～パナップコラボ企画第2弾～「マックフルーリー パナップグレープ」について

今回登場する新商品「マックフルーリー パナップグレープ」は、濃厚なソフトクリームにトッピングやソースをミックスし高速で混ぜ合わせることで、なめらかな口当たりとユニークな食感が楽しめる「マックフルーリー」に、果物本来の華やかな香りと果汁感あふれる「パナップ」の味わいを再現したグレープソースと、サクサクのワッフルコーンをミックスした、食感が楽しいフルーティなスイーツです。長年多くのお客様に親しまれてきた「パナップ」と「マックフルーリー」が、業態を超えて禁断のコラボレーションを実現しました。

「パナップ」は、パフェとカップを組み合わせた造語で1977年に誕生しました。パナップのフルーツソースへのこだわりは、発売以来進化し続けています。フルーツソースへの加熱量を最小限にとどめる独自の“フルーツ華やか化製法”を採用し、加熱によって失われてしまうフルーツの新鮮な味わいや香りをソースに閉じ込めています。パナップは、そのフルーツソースとアイスが織りなすパフェのような美味しさが魅力です。

本年7月には、百貨店で高級ジャムやフルーツソースを販売する株式会社セゾンファクトリーと、厳選した食材をふんだんに使ったコラボ商品「高級パナップ」を商品化し、発売初日には一部の販売店舗で行列ができるなどご好評いただきました。本商品はそれに次ぐパナップコラボ企画の第2弾です。今回のコラボを通じて幅広いお客様にパナップの新しい魅力と味わいをご提案してまいります。

◇ 製品概要（日本マクドナルドが販売します）



製品名	マックフルーリー パナップグレープ
発売期間	2017年10月25日（水）～11月下旬（予定） （期間限定販売）
販売店舗	全国のマクドナルド店舗（一部店舗除く）
価格	290円（税込）

◇製品概要『パナップ』シリーズ（2017年10月23日時点 ※既売品）

製品名	パナップ グレープ	パナップ いちご	パナップ チョコマーブル
製品画像			
製品特長	グレープのしっかりした味わいとおいしいコンコード果汁を用いたソースとミルクアイスの組み合わせがおいしいグレープパフェ。	いちごの種をブレンドした苺の素材感があふれるいちごソースと、ミルクアイスの組み合わせがおいしいいちごパフェ。	ベルギー産チョコに生チョコをブレンドしたチョコアイス、苦みシラップを効かせたビターチョコソース、パリパリチョコの、3種のチョコによる変化のあるチョコのハーモニー。
内容量	155ml	価格	130円（税別）

パナップ紹介サイト：

<http://www.glico.co.jp/ice/panapp/>

【ご参考】初代から6代目のグリコサインについて

<p>初代 昭和 10 年～</p>	<p>大阪道頓堀川、戎橋のそばに初めてグリコのネオン塔が立ったのは 1935 年（昭和 10 年）。高さ 33m を誇るネオン塔は、トレードマークのランナーとグリコの文字を 6 色に変化させ、同時に毎分 19 回点滅する花模様で彩ったものでした。当時としては型破りのネオンで、一躍大阪ミナミの名物となりました。</p>	
<p>2 代目 昭和 30 年～</p>	<p>1943 年（昭和 18 年）、戦況が厳しくなり鉄材供出のため撤去されてしまいましたが、戦後の 1955 年（昭和 30 年）、2 代目が再建されました。ネオン塔（高さ 21.75m）は砲弾型の下部に特設ステージ（高さ 5.26m）を持つユニークなもので、ここでは大きな人形のワニ君がピアノをひいたり、人形劇を演じたり、ロカビリー大会を催したりしました。</p>	
<p>3 代目 昭和 38 年～</p>	<p>1963 年（昭和 38 年）には 3 代目にバトンタッチ、噴水ネオン塔（高さ 18m、横 8m）になりました。12 トンの水が、トレードマークの中心部にある 150 本の水車状のノズルから噴き出し、12 色のランプ 400 個がそれを照らして、きれいな虹の模様を描きました。落下した水はまたポンプで上のタンクに戻す仕掛けになっていました。</p>	
<p>4 代目 昭和 47 年～</p>	<p>高さ 17m、横 10.85m で 1972 年（昭和 47 年）に建設しました。バックになっている陸上競技場のトラック部分を点滅させ、トレードマークのランナーに躍動感を持たせたネオンでした。このネオン塔は、日没から午後 11 時までネオンが点灯し、競技場の中央コースからゴールインするランナー姿が川面に映え、看板を背景に記念撮影するほどの名物看板になっていました。隣接するビル改装に伴い 1996 年 1 月 21 日に消灯、その翌日から撤去しました。</p>	
<p>5 代目 平成 10 年～ 平成 26 年 8 月</p>	<p>1998 年（平成 10 年）7 月 6 日（月）、4 代目の撤去後、約 2 年半ぶりに再点灯されました。陸上競技場のトラックを走るランナーの背景には、大阪を代表する 4 つの建物（大阪城、海遊館、大阪ドーム、通天閣）が描かれています。また、バックの情景の色が変化することで、朝、昼、夕焼けそして夜と、ランナーが大阪の街を一日かけて走っているような姿を表現しました。 【大きさ】 高さ 20.00m、横幅 10.85m 【ネオン管】 総数約 4,460 本、のべ 5100m。全 7 色 【点灯時間】 日没 30 分後に点灯、24 時に消灯</p>	
<p>6 代目 平成 26 年 10 月～</p>	<p>6 代目「道頓堀グリコサイン」は、これまでのネオン灯に代わり、LEDを採用し、多彩な映像演出によって、ご通行やご観光の皆様楽しんでいただけるようになりました。特別動画は、5つの地域を走っている動画をローテーションで放送しています。 ※5つの地域とは、日本、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア・オセアニアです。</p>	

■お客様のお問い合わせ

グリコお客様センター（フリーダイヤル）0120-917-111
受付時間 月～金 9:00～18:30